

人と社会の豊かな未来を創造する

モノづくりフェア 2011



伝統を受け継ぎ
技術を高め、未来へ繋ぐ。

会期 2011年 10月26日(水)▶28日(金)
10:00~17:00(最終日は16:00まで)

会場 マリンメッセ福岡

無料送迎バス運行 博多駅 ↔ 会場 ↔ 天神
展示会期間中、会場へのアクセスは、直行の無料バスをご利用下さい。

入場料 1,000円(税込)

主催 日刊工業新聞社

- モノづくりコーナー
- 九州自動車生産推進コーナー
- 次世代技術パビリオン
- アジアビジネスコーナー
- 中小企業支援機関コーナー
- 産学官連携・団体PRコーナー

いよいよ

開催

詳細・ご招待券のダウンロードはこちらから▶▶

モノづくりフェア

検索

公式ホームページからご招待券をダウンロードすると、入場料1,000円が無料になります!

<http://www.nikkanseibu-eve.com/mono/>

10月26日(水)

11:00~12:00

(テーマ)九州の自動車産業への東日本大震災の影響と展望

(内容) 2011年3月の東日本大震災は日本のみならず世界の自動車産業に大きな影響を与えたが、その影響の深さを確認するとともに、その回復過程に現れた部品産業の再編過程とそれらも関連点を検討する。

(講師) 早稲田大学大学院 アジア太平洋研究科 教授 早稲田大学日本自動車部品産業研究所 所長 小林 英夫 氏

(企画主催) 日刊工業新聞社

13:00~17:00

特別セミナー 技術者のための FMEA/FTA/DRの上手な使い方

◎次の方々にお勧めします

- ・企画・開発、商品設計、生産設備設計、生産治具設計、品質管理、設計審査員の方
- ・FMEA/FTA/DRを導入しているが品質問題がなかなか収束しないとお悩みの方

(内容) トラブルを未然に防止するFMEA(故障モードとその影響の解析)やFTA(故障の木解析)、DR(デザインレビュー)を上手く活用できない。その真の原因を探ってみませんか。「技術者のモチベーションの低下」を避けるためには、実務教育(匠のツバサ+匠の道具)が必要です。技術の職人が代々伝授してきた「匠の道具」をここに復活させます。

(講師) 國井技術士設計事務所 所長(技術士、機械部門・機械設計/設計工学) 國井 良昌 氏

(企画主催) 日刊工業新聞社

お一人 28,000円(テキスト代含む。消費税込み)

10月27日(木)

11:00~12:00

(テーマ)産業用温水ヒートポンプの最新情報

(内容) 工場の冷却塔から大気中に捨てられている熱や、下水等へ冷却後流される低温の排熱を回収し、最高90℃の温水を連続的に供給する温水ヒートポンプの特長と適用例を主体で紹介する。

(講師) 三菱重工業(株) 冷熱事業本部 ヒートポンプ事業推進室 首席技師 藤木 裕也 氏

(企画主催) 日刊工業新聞社

13:00~17:00

特別セミナー 強い工場に生まれ変わるために ~体験から学ぶ工場改善の進め方

◎次の方々にお勧めします

- ・製品原価がもう少し下がらないかとお悩みの方
- ・不良品の削減、リードタイム短縮に日々取り組んでいる工場管理者、改善担当者の方

(内容) 「5Sもやった、IEの手法も勉強したのに工場が良くならない...」。これは多くの工場管理者の悩みではないでしょうか。本セミナーでは講師の生産ライン改善の経験をふまえて従来の教科書にない切り口から、工場改善の進め方のノウハウを公開します。講師自らの豊富な改善事例を直に聞き、現場で即応用してください。強い工場に変わるために積極的な参加をお待ちしています。

(講師) 渡辺経営技術研究所 所長(技術士、経営工学) 渡辺 康博 氏

(企画主催) 日刊工業新聞社

お一人 28,000円(テキスト代含む。消費税込み)

14:00~16:30

(テーマ)人口・資源・環境の制約を越えて九州から未来を創る

(内容) 東日本大震災後の日本で「信頼感」「責任感」など日本独自の倫理観が見直されている。諸外国との競争の中でこうした優位性を生かしたモノづくりを提案する。さらに九州はスマートコミュニティの実証が各地で進められるなど、この分野の先端地域でもある。各自治体などの取り組みを紹介する。

第1部 特別講演「新たな価値創造を目指して~倫理資源大国・ニッポンのモノづくり」

(講師) 中興化成工業(株) 代表取締役社長 庄野 直之 氏

第2部 パネルディスカッション「スマートコミュニティ先端都市を探る」

(パネリスト) 長崎県 産業労働部政策監 [EV/ITS(エビッツ)推進担当] 鈴木 高宏 氏
北九州市 環境局環境未来都市推進室 スマートコミュニティ担当課長 柴田 泰平 氏
(株)スマートエナジー研究所 CTO/ファウンダー 福岡スマートハウスコンソーシアム 代表 中村 良道 氏

(コーディネーター) 九州大学大学院システム情報科学研究院 電気システム工学部門 教授 合田 忠弘 氏

(企画主催) モノづくり推進会議(今秋モノづくり日本会議に改称予定)

14:30~15:30

(テーマ)人材育成研究会「九州におけるモノづくり人材の育成」

(内容) 少子高齢化や若年層のモノづくり離れが進み、次代を担うモノづくり人材の育成が喫緊の課題になっている。九州における教育機関や産業界の取り組みを探る。

(パネリスト) (一社)福岡県溶接協会 理事長 飯田 寛 氏
福岡県工業技術センター 機械電子研究所 所長 神谷 昌秀 氏
福岡県立小倉工業高等学校 校長 山本 久昌 氏

(コーディネーター) (株)日鉄技術情報センター
参与 調査研究事業部産業調査研究部長 主席研究員 山藤 康夫 氏

(企画主催) モノづくり推進会議(今秋モノづくり日本会議に改称予定)

10月28日(金)

13:30~14:30

(テーマ)トップが語る 地場自動車メーカー3社 今後の戦略

(内容) 2010年度の九州の四輪自動車生産台数は109万台と、3年振りに100万台を超えました。全国における構成比は過去最高の12.2%となり、災害リスクの軽減という観点から今後その役割は高まりそうです。本講演では九州地域で自動車を生産する3拠点の代表に今後の展望を語って頂きます。

(講師) 日産自動車九州(株) 取締役社長 児玉 幸信 氏
トヨタ自動車九州(株) 取締役社長 須藤 誠一 氏
ダイハツ九州(株) 代表取締役会長 魚井 和樹 氏

(企画主催) 九州自動車生産推進コーナー実行委員会

(協賛) 九州自動車・二輪車産業振興会議

特別イベント 災害現場で活躍するロボットたち

人間が立ち入ることの出来ない過酷な環境下で活躍するロボットをご紹介します。東日本大震災の被災地で実際に活躍したロボットも展示します。

(写真左) (株)石川鉄工所「ハイパーもぐりんこ」
(写真右) 三菱電機特機システム(株)
総務省消防庁消防大学校消防研究センター
「消防用偵察ロボット FRIGO-M」

東北復興支援ブース

東日本大震災の風評被害に負けない!
東北地域のモノづくり企業が、映像やパネル展示でPRします。

経営革新企業販路支援コーナー

10月26日(水)~28日(金)
●主催/(財)福岡県中小企業振興センター

ものづくり中小企業事業化・マッチングフェア

10月26日(水)~28日(金)
●企画主催/(独)中小企業基盤整備機構九州支部